

みんなの笑顔、発信オーライ!

広報

阿久根

2016

5

No.832

(平成28年5月17日発行)

特集 地域おこし協力隊がんばってます!

目次

- 02P 特集 地域おこし協力隊
- 06P まちの話題みんなのアルバム
- 09P 鶴翔ニュース
- 10P 市政ニュース
- 12P 市役所からのお知らせ
- 14P 健康コーナー
- 15P 北薩広域行政事務組合当初予算
- 16P 暮らしの情報
- 18P うぶごえ&おくやみなど
- 20P 阿久根の元気者など

で化学反応中



地域おこし協力隊、 がんばってます！

昨年7月から地域おこし協力隊員となった石川秀和さんと細原裕香さん。京都で暮らしていたながら九州での生活に憧れ、選んだのが阿久根市。言葉など文化が全く違う暮らしに戸惑いながらも逆にそれを楽しむ2人。よそから来た者だからこそ気付くことがあり、それを地域おこしの突破口にする。

「地域おこし協力隊」とは

総務省「地域おこし協力隊制度」を活用し、地方自治体が地域外からの人材を受け入れる取組み。地域活性に従事してもらいながら、若者の定住定着を目指します。

「阿久根って海も山も魚も肉も野菜もなんもかんも揃っていて、すごく良い所ですね！」
地域おこし協力隊となった石川秀和さんと細原裕香さんは、そう阿久根の印象を話されます。

石川さんたちが阿久根市に住むことになったのは平成27年7月。2人の本業は京都市でビルなどを再生（リノベーション）するデザイナーでしたが、九州の生活に憧れ、東京で行われた移住セミナーで阿久根市のブースを訪れ、阿久根に魅かれたのをきっかけに移住を決心したとのこと。

阿久根に来て、まず言葉の違いに戸惑いを隠せず、「ここは外国なのか？」と首をかしげて

“よそもん”と“地元もん”



ほそはら ゆか
細原裕香さん
石川さんと同じ会社で
グラフィック
デザイン担当。

いしかわ ひでかず
石川秀和さん
古いビルなどを再生する
デザイン会社の代表。

現場で地元の業者の方々と交流する石川さんと細原さん

いました。しかし、阿久根の人の温かさに触れる中で徐々に地域に溶け込み、今日まで困ったことは特にないそうです。

市から協力隊として任されたことは、阿久根の情報発信や新たな観光地づくりの発掘など。その幅広い課題に「どこから、何に取り組もうか」と頭を抱えて悩む石川さんたち。悩んだ末に、「まずは阿久根を知り、人を知ろう。」と考え、阿久根で行われるさまざまなイベントに参加しては、来場客や出店する業者の方との出会いを楽しんでいました。そのような出会いを重ねる中で、ある衝撃的な発見がありました。阿久根の特産品であるボンタンとの出会いです。「お、大きい！なんだ、この置き物は。」と思わず石川さんはその大きさに驚いていました。その驚きをヒントに、阿久根のボンタンを全国にもっとアピールしたいと考案されたのが「ぼんたんプロジェクト」。ボンタンを販売、加工する会社がある大川地区にまず目を付け、全国向けに発送される贈答品の中に、石川さんたちが作製した地域のお薦めスポットを紹介する小冊子『days of BO



NTAN』を同封することを始めました。同地区でボンタン漬の製造販売会社に勤める下園大樹さんは、「発想が面白く、自分では考えもしないことを提案してくれたので楽しかったです。」と話されます。また、夏に同地区の川を活用し、都市部の小学生を対象にした川歩き体験ツアーの構想を提言し、地元の方々と調整しているとのこと、今年の夏は同地区にも楽しい話題が起ころうです。

石川さんたちの得意分野は、既存の建物を改修し用途や機能を変更して性能を向上させた付加価値を与える、いわゆるリノベーションです。パソコンで設計するだけでなく、自らも現場に入り、工事することもあります。

現在、阿久根新港外港にある食肉加工製造販売会社で、工場内の一角にある倉庫をリノベーションする店をオープンする計画があります。新鮮な肉や地元でとれた魚や野菜などを販売、さらにはそれらの食材を使ってバーベキューを楽しめたり料理教室も開ける店としています。工場長の西園知広さんからの「ぜひ石川さんたちのお手伝い

阿久根のために 全力お手伝い！



をいただきたい。」という熱い要望に、「単なる儲けのためではなく、漁師さんや農家さんなど地元の方々が生き生きとなれる店というコンセプトに共感しました。」と応え、オープンに向けて鋭意活動しています。

このほかにもさまざまなところで活動中ですが、石川さんたちが地域おこし協力隊になってから1年近くなり、「どれだけ結果を残せられたか、そしてこれからどんなことができるか、やはり焦る気持ちもあります。」と不安を明かすことがあります。しかしながら、石川さんたちと阿久根の方々との触れ合いを通して、少しずつではあるものの確実な変化が起きています。

地域の活性化のためには、地元では当たり前となっているものをもう一度見直し、それに加えて、違った視点を持つ「よそ者」の意見を取り入れてみるのが鍵とされており、石川さんたちの今後の活動が市の活性化につながるものと期待されます。

今後、市報でも石川さんたちが見る阿久根の風景や感じたことなどを掲載していく予定です。

「祝い旗があがりました」

本日もあくね日和

こだわりの手仕事で
制作された祝い旗
アキノ染色工芸
秋野 洋さん



船をだすことに
快諾いただいた
漁幸丸 船長
濱崎正幸さん



先月ご結婚された
新郎新婦



顧客に合せて描かれる下絵、鮮やかな色彩と独特の書体で作られる一点物の旗。多くの大漁旗が港をにぎわす風景には、漁師さんだけでなく、漁業と繋がる多くの人の笑顔が詰まっていたのだろうと想像できます。

「不況で新造船も減っているし、安いデジタルプリントの旗を使う方も増えています。」そんな寂しい相談をアキノ染色工芸の店主・秋野洋さんから伺ったとき、「暗いときだからこそ、いかにも明るい旗を振るのはどうか？」と思ったのがこの写真が生まれたきっかけです。（景気が上がる空気感を先に作ってしまうことで、後で実際の景気も付いてくるという現象は、株価では日常的に起こっていることですし、あなたが間違っていないやり方かなと思います。）

また、技術と商品は既に素晴らしいものがありましたので、新たな顧客の獲得方法として、「祝い旗」という取組みを提案しました。結果、縁もあって、阿久根でご結婚される方のための祝い旗を作ることが決まりました。

ハッピーは不思議と連鎖します。「作った大漁旗を船に揚げたいけど...」と悩んでいたところ、ご紹介で漁師の濱崎正幸さんをお願い出来ることになりました。濱崎さんも我が孫の出来事のように喜んでくれて、とても素敵なひとりと風景が生まれました。



鹿児島県で3番目。伝統の「旧三月十日」に合わせて祝う

左から伊藤祐一郎県知事、
松崎茂代表、西平良将市長



阿久根漁港旧港の一部が、鹿児島県内で3番目、九州では23番目となる「海の駅」に国土交通省から認定されました。4月16日、認定証授与式が同港で行われ、伊藤祐一郎県知事や西平良将市長など集まった関係者や市民約60人が祝いました。

正式名称は、「かこしま・あくね海の駅」で、プレジャーボートやヨットに係留できる場所があり、2隻

マリンレジャーの新拠点「あくね海の駅」オープン



気軽にヨットやプレジャーボートに係留できる「海の駅」

停泊できます。また、案内所やトイレ利用、駐車、そしてその場で給油もできるようになっています。（停泊は24時間まで無料ですが、それ以降は有料。要予約。）

管理運営は、地元有志で構成する「あくね海の駅守隊」が行い、今後、マリンレジャーの新しい拠点として交流人口の増加が期待されます。

あくね海の駅守隊代表の松崎茂さんは、「海のまちとして知られているこの阿久根市が海の駅として認定されたことは喜ばしいです。」



国内外の海を漕いでいる「NPO法人海遍路」のカヤック隊も阿久根を訪れ、海の駅オープンと旧三月十日を祝ってくださいました。

今後、マリンイベントや漁業体験ができる場や海洋での憩いの場となり、市の観光振興につながってほしいです。」と話されました。

同日は、市の伝統行事「旧三月十日祭り」の日でもあり、地元有志から参加した関係者につけあげや煮しめなど祭り恒例の料理が振る舞われ、親睦を深めました。

※「あくね海の駅」に関する問い合わせ先

阿久根石油株式会社
(担当・松尾)
☎0996(73)2141

航海

海安全と豊漁を祈る伝統行事「三月十日祭り」が4月

16日、市内各地で行われました。

黒之浜港沖では船団パレードが行われ、北さつま漁協黒之浜支所の漁船16隻が、色とりどりの大漁旗をはためかせ、波しぶきを上げながら港から黒之瀬戸大橋までの海峡を旋回しました。堤防にかけつけた多くの見物者からは船が通過するたびに大きな歓声が上がっていました。

航海安全と豊漁を願って
「三月十日祭り」が市内で開催
黒之浜では漁船パレードも



▶パレード後には船からの餅投げが行われ、盛り上がりました。





ふるさとへの思い 「第58回近畿地区阿久根会総会」開催

大阪市で、第58回近畿地区阿久根会総会が開催されました。

本市出身で近畿地区に在住する会員や西平良将市長、市観光連盟会員など約60人が出席し、阿久根の思い出話や近況の話題に花を咲かせました。

また、本市への郷土募金として、多額の寄付がありました。この貴重な浄財は、市の活性化のために役立ててまいります。



とれたてのたけのこや新鮮な野菜ずらり 「弓木野たけのこ祭り」開催

弓木野地区のたけのこの里で3月30日、たけのこ祭りが開催されました。

とれたてのタケノコや新鮮な野菜などを買い求める多くの来場者でにぎわいました。また、会場では尾崎小の児童たちによるダンスの披露やタケノコの味噌汁の振る舞いなどが行われました。

区長（平成27年度）の白肌守さんは、「今年はタケノコの収穫量が少なかったため、来年は期待したいです。」と話されました。



黒之瀬戸急潮と桜を楽しむ 「梶折鼻公園さくら祭り」開催

脇本地区の梶折鼻公園で3月26日、さくら祭りが開催されました。地域活性化を目的に黒之上区の若者が中心となり、半年前から企画準備し、今回が初めての開催となります。

飲食店に勤める実行委員長の松木洋輔さんは、「この公園は桜の木が多く、花見シーズンには最適な場所です。この場所が観光スポットの一つになることを期待しています。」とあいさつされました。

祭りでは、「万葉集と黒之瀬戸」と題した濱之上訓



▼公園下には散策できる園路があります。



衛さんの記念講演や伝統芸能の山田楽や太鼓などの披露、農産物の販売、また、ししもや鹿・猪肉の振る舞いが行われ、会場は大勢の来場者でにぎわいました。

30年近く公園の近所に住んでいる仁禮逸恵さんは、「このイベントをきっかけに、この公園のことや黒之瀬戸を眺める景色の美しさを知った方が多いと思います。今後訪れる方々が増えれば良いですね。」と笑顔で話されました。



全日本UJボクシング大会 西田海音君・米丸幹汰君が出場し健闘！

福 島県で3月25日～27日に開催された第5回全日本UJボクシング大会に、当時阿久根小6年の西田海音君（46kg級）と米丸幹汰君（30kg級）が出場しました。西田君は東北ブロック代表選手に1回1分12秒で勝利し、また、米丸君は東海ブロック代表選手と対戦し惜敗しました。2人は、2020年に行われる鹿児島国体に向けて日々練習に励んでいます。



大会報告のため表敬訪問する西田海音君（右から2番目）と米丸幹汰君（右から3番目）

出水電気工事工業協同組合が実施 「信号機ボランティア清掃」

出 水電気工事工業協同組合が、市内の14交差点で信号機のボランティア清掃を行いました。この活動は、春の交通安全運動にあわせて同組合青年部が主催して毎年実施されているもので、今回で23回目となります。8事業所から20人が参加し、日頃業務で使用する高所作業車を操作し、手際よく清掃作業を行っていました。



田代小の児童たちが地域の方々や鶴翔高校と交流「たけのこ堀り体験&食農体験活動」

田 代小の児童たちが4月9日に地域の方々と交流する「たけのこ堀り体験」をしました。また、4月21日には、鶴翔高校と交流する「食農体験活動」の一環として、花の寄せ植えを行いました。

川畑まゆみ校長は、「学校のキャッチフレーズを『花と笑顔と夢のあふれる田代小』として掲げており、児童たちには、地域の方々とたけのこ堀り体験を行うことで地元への愛着を持つてほしいです。また、花の寄せ植えを通して、花を育てる方法を学ぶだけでなく、自然を大切に思うことなど豊かな心を育んでほしいです。」と話されました。

たけのこ堀りを体験した1年のリー謙二君は、「初めて体験しましたが、思った以上に力がいり、掘るのに苦労しました。地元の方が優しく教えてくださり、楽しく体験できました。」と話しました。

また、花の寄せ植えを行った6年の木下航瑠君は、「花の名前や育て方を鶴翔高校の先生が教えてくださり、勉強になりました。大事に花を育てます。」と話しました。





夢と希望を胸に新たな一歩！ 第12回入学式

4月7日、総合学科78人、農業科学科16人、食品技術科22人の計116人を迎えて、第12回入学式が厳かな雰囲気の中で行われました。新入生は緊張しながらも担任の呼名に大きな声で返事をし、これからの鶴翔高校を引っ張っていく頼もしさを感じさせました。

坂口新一校長は式辞の中で、「地域に期待される鶴翔高等学校の生徒としての誇りと自信、そして自覚と責任を持って行動してほしいです。」と期待を述べられました。



鶴翔高校の“いま”を伝える！

鶴翔 News Vol. 13

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。
そこで過ごす生徒たちの素顔に迫ります。



待を述べられました。また、多くの来賓を代表して、西平良将市長は「鶴翔高校のよき伝統を受け継ぎ、大きな夢をここで育んでください。」と話し、さらに、二宮孝志PTA会長からは「皆さんは磨けば光る原石です。志を高く持ち、日々の努力を積み重ねて磨き続けられ、必ずや燦然たる『輝き』となる事でしょう。」と温かい祝福を述べられました。

その後、新入生を代表して総合学科の新町隼人さん（阿久根中出身）が、「鶴翔高校の生徒として、誠実に、また謙虚に、スクールモットーの『挑戦・感動　そして愛』を心に留めて、日々努力を重ねていくことを誓います。」と決意の言葉を述べました。



▲OB・OGの学生時代の
▼体験談を真剣に聞く生徒たち



集団行動から学ぶ

「友情と規律の宿泊学習」

4月14日・15日、1年生を対象に薩摩川内市立少年自然の家（てらやまんち）で「友情と規律の宿泊学習」が実施され、校歌練習や集団行動などの様々な研修が行われました。

初日に行われた「鶴翔卒業生と語る会」では、就職や進学それぞれへの道を選んだ7人の先輩を迎え、「今、自分たちが何をしないといけないのか」ということを考える良い機会となりました。

今春、鹿児島銀行に入学した有田葉南さん（阿久根中出身）は、「社会人になると報告・連絡・相談が大切です。」と、また、鹿児島大学農学部に進学した武田志織

さん（川内中央中出身）は、「部活動を通して挨拶をすることの大切さを身につけることができ、大学生生活にも役立っています。」と後輩たちへ熱いメッセージを送りました。

宿泊学習を終えた食品技術科の堀切咲星さん（三笠中出身）は、「先輩方の体験談を聞いたり、多くの同級生と話をしたりして楽しい研修になりました」と話しました。

これらの研修や集団行動を通して、高校生としての自覚や団結力を身につけるとともに、将来の進路についても考えることができたようです。

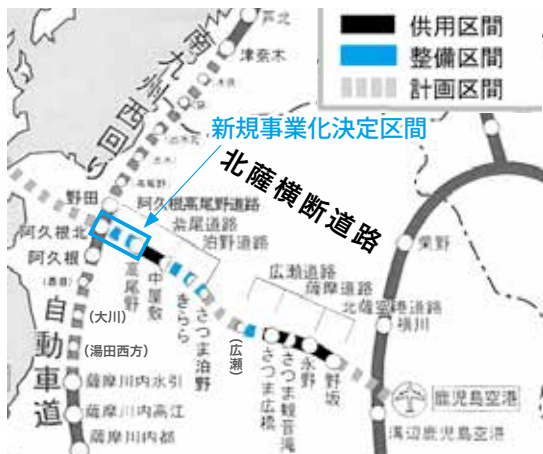


市役所に新規事業化を祝う懸垂幕が設置されました

北薩横断道路は、鹿児島空港からさつま町を経由し、出水地域に至る全長70^{キロ}の地域高規格道路で、開通すると産業、医療、観光振興などさまざまな分野で整備効果が期待されます。

今後、泊野道路の9.2^{キロ}のうち、出水市側5^{キロ}が平成29年度、さつま町側の4.2^{キロ}が平成30年度に供用開始する見込みであり、阿久根高尾野道路については、地質調査や測量設計などが行われていく予定です。

北薩横断道路阿久根北インターチェンジ（IC）ー高尾野IC間の9^{キロ}の新規事業化が決定され、4月19日、阿久根市役所に新規事業化を祝う懸垂幕を掲げ、集まった関係者約120人が整備区間への昇格を喜びました。



祝・事業化決定！ 北薩横断道路「阿久根高尾野道路」

暴力団排除で 阿久根市・長島町・警察が協定

阿久根市・長島町・警察が、暴力団の不当介入を排除することを目的とした、暴力団排除措置に関する協定を、3月30日に締結しました。

このことにより、相互間で情報共有が行われるなど協力体制が強化され、安全安心な暮らしが確保されることが期待されます。



『暮らしの便利帳』共同発行で (株)サイネックスと協定

市の行政サービスや公共施設、医療機関、観光名所などの情報を盛り込んだ市民向けの冊子「阿久根市暮らしの便利帳」の共同発行に関する協定を、4月13日、(株)サイネックスとの間で締結しました。

10月末頃の発行を目指し、市内全世帯に配布する予定です。製作に当たっては市内の企業に広告掲載をお願いする予定にしていますので、ご協力をお願いします。



小泉智資さんを 地方創生担当者に任命

市の地方創生担当者に、小泉智資さん（60）を任命しました。小泉さんはこれまで大手広告代理店・博報堂に勤務し、今回、内閣府が行う地方創生人材派遣事業で本市に派遣されました。企画調整課参事として配属され、今後、小泉さんが持つ民間企業でのノウハウや幅広い人脈が、市の地方創生の推進に活用されることが期待されます。

小泉さんは、雄大な自然、豊かな食材を生かした阿久根ブランドを確立し、観光振興、雇用の創出、移住・定住促進、安心して出産・子育ての出来る「自然と人が共生するまち」の実現に貢献したいと抱負を述べました。



小泉智資（こいずみさとし）
企画調整課参事（地方創生特命参事）
熊本市出身。中央大学法学部卒業後、広告代理店・博報堂に勤務。市の活性化のために活躍されることが期待されます。



阿久根をまるごと「B B Q」、夜空に咲く大輪の「秋花火」



10月9日

「大バーベキュー大会」 「花火大会」

同日開催！



地元産の食材を使い
阿久根の活性化へ

地

元産の農林水産物を
集め、市内外の方々
を対象とした新企画・観光
型イベント「阿久根市大
バーベキュー大会（仮称）」
を開催します。

本市の畜産物や水産物、
ジビエ（鹿肉や猪肉）など
海から山までの食材を生か
した「食のまち阿久根」と
いうブランドイメージの発
信と市内産業の活性化や交
流人口の増加を図ることを
目的としています。

バーベキュー大会と花火大会
を同日開催決定！

バーベキュー大会と花火大会

バーベキュー大会と花火大会
を10月9日（日）に開催す
ることが決定されました。
バーベキュー大会は番所丘公
園、花火大会は阿久根新港外港で
開催する予定です。

いずれも実行委員会により取り
組まれ、バーベキュー大会は市農
政課が事務局を担当し、また、花
火大会は阿久根商工会議所が中心
となって進めていきます。
詳しいことが決まり次第、市報
などでお知らせしていきます。

木炭納入業者およびカット野
菜出店販売事業者を募集！
（6月15日（水）まで）

バーベキュー大会実行委員会

では、木炭（200kg以上）
を納入できる市内業者と開催日
当日にカット野菜の詰め合わせ
（300人分以上）を出店販売で
きる市内の事業者や団体などを募
集します。

※申込・問い合わせ先

【木炭】水産林務課 林務係

☎0996（73）1165

【野菜】農政課 農政管理係

☎0996（73）1142

「大バーベキュー大会」 イメージ

◎市内外からの大勢のお客様
様をお迎えする。

◎事前に前売りチケットを
購入していただき、会場
受付でチケットと肉（牛・
豚・鶏）のパックを引き換
えた後、会場に設置された
テーブルで自由にバーベ
キューを楽しんでいただ
く。

※パック内の牛肉は、ブラ
ンド牛「鹿児島いずみ華
鶴和牛」を使用。

◎追加用の肉、カット野菜、
水産加工品、おにぎり、飲
み物などは市内事業者の
出店販売とし、来場者は任
意で購入。

◎会場設営など各種ボラン
ティア（おもてなし）ス
タッフの協力募集を検討。

◎熊本地震被災者へ何らか
の支援を検討。

道の駅阿久根にEV車の急速充電器を設置



充電中は買い物や食事などをお楽しみく
ださい

道の駅阿久根の駐車場
内に電気自動車（E
V）の急速充電器を設置し
ました。

「阿久根みどこい祭り」日程決定！

みどこい秋まつり

みどこい夏まつり

♪花火大会

10月9日（日）

♪食の祭典
・北薩地区のご当
地グルメ屋台
・特産品マルシェ
・ゆるキャラ集合

9月18日（日）

♪踊り巡行
♪子ども夏祭り
♪ハンヤ総踊り

7月30日（土）

詳細は今後、お知らせしていきます。



必要に応じ、訪問も行います。
お住まいの地域以外でも参加できます。



- ★ 福祉サービスの利用方法、相談、情報提供
- ★ 障がいをもった相談員によるカウンセリング
- ★ 権利擁護のために必要な援助
- ★ 専門機関の紹介
- ★ 社会参加のサポート
- ★ 生活を豊かにするための支援
- ★ 講習会企画、居住サポート
- ★ 各専門職による相談・サポートなど

障がいのある方（児童含む）、ご家族・介護者
などさまざまな問題解決のサポート！（無料）

「困ったこと」「知りたいこと」「手伝ってもらいたいこと」などなんでもお気軽にご相談ください

◎問い合わせ先 あいわの里支援センター ☎ 0996-75-2401

◇対象地域 阿久根市・長島町

◇相談日時

月曜日～土曜日

午前8時～午後5時

◇場所 あいわの里支援センター

平成28年度から、各地域へ巡回
相談も行っています。

・5月27日（金）

午後2時～午後4時

阿久根市民会館

・6月17日（金）

▽午前8時30分～午前10時

遠矢公民館

▽午前10時30分～正午

尾崎公民館

▽午後1時～午後2時30分

鶴川内地区集会施設

▽午後3時～午後4時30分

山村開発センター

・6月24日（金）

▽午前9時～午前11時

折多地区集会施設

▽午後2時～午後4時

三笠支所

▼その他の日程は、後日お知らせ
します。

【第23回】

消費
生活コーナー

『学力診断商法』

「学力診断商法」とは、業者
が学力診断や発達診断な
どと称し、子どもに安価な費用で
テストを受けさせ、後日その結果
を持つてきた際に、教材などを販
売する商法のことです。

子どもの学力を安価な費用で把
握できるという利点もあります
が、大半の業者は、テストでの学
力診断が目的ではなく、高額な教
材の購入契約や通信教育の役務提
供契約を勧誘することを目的とし
ています。

勧誘時での悪質なセールストー
クの例を挙げてみます。

①「あなたのお子さんのテスト結
果は、全国の平均以下です。こ
のままで勉強についていけな
くなりません。弊社の教材を使え
ば必ず全国トップレベルになり
ます。」

②「あなたのお子さんのテスト結
果は、全国平均以上です。学校
のテストでは弊社が作った問題
を出題しており、弊社の教材を
使っていれば答えが分かっている
ことと同然で、もっと良い点
数を取ることができます。」

大切なお子さまの将来
のために、この教材は
いかがでしょうか？

この教材が必要か
どうかよく考えて
みようかな...



このような勧誘は、小学校6年
間や中学校3年間、あるいは合わ
せて9年間という長期的な契約を
勧めてくることから高額になり、
途中解約をしても教材費の支払い
が残るなどトラブルになるケー
スがあります。

教材が本当に必要なのか、また、
子どもに教材が合っているのかを
よく考えて判断しましょう。迷
う場合は、短期的な契約方法を探
るとか市消費生活センターなどに相
談するなどしましょう。

困ったときは、ご相談ください。

※問い合わせ先

市消費生活センター

（市役所商工観光課内）

☎ 0996（73）1211

（内線1112）

楽しく農業を学びませんか 「営農講座」はじまります

※申込・問い合わせ先

◎農政課農政管理係

☎ 0996-73-1142

FAX0996-72-2029

◎農村環境改善センター

☎ 0996-73-4441

FAX0996-73-2191



◇講座日時

平成28年7月～平成29年6月の
月1回、基本的に第2日曜日。
午前9時～正午

◇実施場所

農村環境改善センター内
(赤瀬川2098・3)

◇定員

10人(年齢・性別・農業経験は
問いません。また、夫婦での参加
も可)

◇講座内容

農業に関する基礎、実習、農業
機械の扱い方などや季節野菜、豆
類、花き類などの栽培方法を学ぶ
講座です。

◇受講料

無料

◇受講者申込みについて

農政課農政管理係および農村環
境改善センターの窓口にある申込
用紙にご記入の上、郵送または直
接提出してください。

受付期間は、5月23日(月)から6
月3日(金)までの午前8時30分から
午後5時までです。(土日を除く)
また、定員に達し次第、受付を締
め切ります。

危険な空家の解体には 補助制度があります

※問い合わせ先

◎都市建設課 建築係

☎0996-73-1198

市では、長期間利用されておらず、台風や地
震による倒壊や瓦・壁などの飛散の恐れが
ある危険な空家について、解体に要する費用に対
し、予算の範囲内において補助金を交付します。

◇解体費補助
解体費用の1/3
限度額300,000円

※なお、補助に当たっ
ては各種要件がありま
す。詳しくはお問い合
わせいただくか、市ホー
ムページをご確認くだ
さい。



ご利用ください

笠山観光農園が 開園します (6/5～)



※問い合わせ先

◎商工観光課 ☎0996-73-1114

◎市観光連盟「阿久根まちの駅」
☎0996-72-3646

脇本地区笠山の山頂近くにある観光農園あじ
さい園が、6月5日(日)から6月下旬ま
で開園します(入園料200円)。園内には、約
50種類3000株のあじさいが咲きます。

初日だけ入園料無料
となり、午前10時から
開園式が行われ、五ツ
太鼓演奏、イノシシ汁
150食限定無料提供、
農林産物などの販売が
あります。また、にぎ
わい交流館阿久根駅や
脇本地区公民館から無
料巡回バスが運行され
ます。



まちの健康相談室のご利用を！

「なんだか眠れない日が続いている」

「血糖値や血圧について気になっていることがある」

「食事について聞きたい」

「口臭が気になる」

あ

あなたの健康や家族の健康などについて、保健師（健康全般）、管理栄養士（食事について）、歯科衛生士（お口の健康について）が相談をお受けします。

どなたでもご利用できますので、お気軽にご相談ください。

◇対象者

阿久根市に住所がある方

◇時間

午前9時30分～午前11時

◇場所 阿久根市保健センター

◇お持ちいただくもの

健康手帳、お薬手帳、健診結果、糖尿病手帳など相談するときに必要なもの

※問い合わせ先

健康増進課保健予防係

☎0996(73)1228



血圧測定や体脂肪率測定もあります。

日程	6月21日（火）	11月15日（火）
	7月19日（火）	12月20日（火）
	8月16日（火）	1月17日（火）
	9月27日（火）	2月14日（火）
	10月11日（火）	3月21日（火）

肺がん・結核検診

6月6日からじまります

6

月6日(月)から6月24日(金)まで（指定された17日間）、市内各地区で

肺がん・結核検診を実施します。なお、6月19日(日)は、阿久根市保健センターと協本地区公民館で実施します。

40歳以上の方は、年に一度は受けましょう。

○検診料金

40歳～64歳 200円

65歳以上 無料

○受診票について

申込者には広報あくね5月号と一緒に受診票を配布しています。

○受診票が届いていない方について

受診票が届いていない方も受診できますので、詳しい日時・場所については健康増進課保健予防係【0996(73)1228】までお問い合わせください。



昨年度からレントゲン検診がデジタル撮影に変わり、精度が良くなりました。

リフレッシュ！健康講座

参加者募集！

ストレッチや筋トレで
体も心もリフレッシュ！

健診の前に運動して
痩せたい！

みんなで運動すれば
続くかも！



◇日時

5月25日(水)～7月27日(水)の毎週水曜日で全10回。午前10時～11時

◇場所

阿久根市保健センター・働く女性の家

◇対象

64歳以下の運動できる方（男女不問）

◇定員

20人（定員に達し次第締め切り）

◇内容

ストレッチ、筋トレ、有酸素運動、栄養講座（うち1回、調理実習・材料代300円程度）

※5月23日(月)までにお申し込みください。

※申込・問い合わせ先

健康増進課保健予防係

☎0996(73)1228

北薩広域行政事務組合 平成28年度当初予算

11億4,856万2千円
【前年度当初予算と比べ13.9%増】

北 薩広域行政事務組合議会の平成28年第1回定例会において、平成28年度の当初予算が議決されましたので、その概要について、お知らせします。

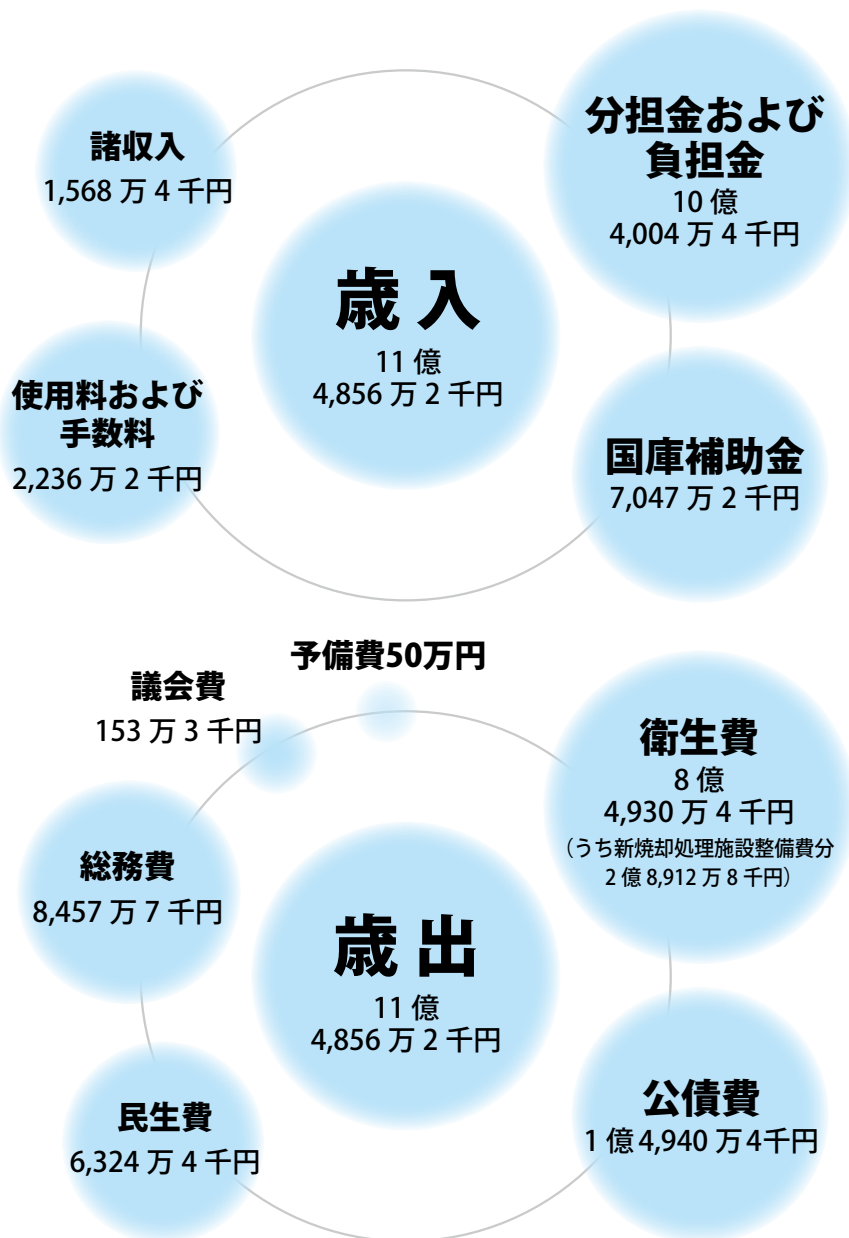
平成28年度の当初予算は、平成27年度の当初予算に比べ、1億3,993万5千円（13.9%）増の11億4,856万2千円になりました。

歳入（収入）の主なものは、各市町村からの負担金、鉄・アルミなどの不用品売却収入および使用料（じんかい処理場使用料など）、新焼却処理施設整備事業費に係る国庫補助金です。

歳出（支出）の主なものは、じんかい（ごみ）・リサイクル・し尿処理経費や新焼却処理施設整備に伴う造成工事の事業費などの衛生費、借金返済に充てられる公債費、介護保険の認定審査業務の経費である民生費です。

予算の執行に当たりましては、適正かつ効率的な財政計画を立てて、組合の健全運営を図ることとしています。

【ホームページアドレス】
<http://www.ab.aunone-net.jp/~hokusatu/>



分担金および負担金内訳

- 阿久根市負担金
2億4,860万2千円
- 出水市負担金
5億4,166万5千円
- 長島町負担金
1億3,204万5千円
- 地方交付税分（※）
1億1,773万2千円
※起債償還に充当される
国からの財源措置分

住民1人当たりへの支出額（※）

13,196円

※平成28年3月末人口
(87,038人)で算定

【内訳】

- じんかい処理費 3,774円
- リサイクル処理費 1,021円
- し尿処理費 1,640円
- 新焼却処理施設整備費 3,322円
- 介護保険事業費 727円
- 公債費 1,716円
- 総務費ほか 996円

5

月25日はチャレンジデーinあくね2016開催！15分以上運動した方はお知らせください。スポーツ推進課 ☎0996(73) 4649

特 設人権相談について

人権尊重思想の普及高揚のために、人権擁護委員が「特設人権相談」を実施します。

家庭内の問題、子ども、女性、高齢者および障がい者などの人権問題でお困りの方は、相談は無料です。秘密は固く守られます。なお、本市では次の方々が人権擁護委員として活動しています。

- ▽大石啓元 波留5572番地1
- ▽高崎良二 折口2067番地1
- ▽河野俊一 脇本9271番地1
- ▽川畑ゆかり 大川8199番地1

◇日時 6月1日(水)

午前10時～午後3時

◇場所 市民会館 第1会議室

※問い合わせ先

市民環境課住民年金係
☎0996(73) 1218

地 籍調査により設置した標識保全のお願い

市では、個人・公共の財産を守るため、土地などの筆界基準点、地籍図根三角点等および市街地公共基準点の標識を管理しています。

工事など施工されるときは、測

量に用いる標識が設置されていないか細心の注意を払い、標識の移転が必要な場合は、その行為の1か月前までに都市建設課管理係までご連絡ください。

※問い合わせ先

都市建設課管理係

☎0996(73) 1183

ナ ンバープレートの表示義務の明確化について

平成28年4月1日以降、車のナンバープレートをカバーなどで被覆すること、シールなどを張り付けること、回転させて表示すること、折り返すことなどが明確に禁止されました。

これにより、一定の位置・方法において表示しなければ、運行することができなくなりましたので、ご注意ください。

※問い合わせ先

九州運輸局鹿児島運輸支局

☎050(5540) 2089

・都市建設課管理係

☎0996(73) 1183

生 け垣や雑草が市道にはみ出していないですか

生け垣は、身近にある緑として街の景観に大きく貢献しています。

す。

一方、生け垣や雑草が歩道や道路にはみ出していると視界を悪くするうえ、道路の幅が狭くなり、車や歩行者の通行を妨げるなど、交通事故の原因になりかねず、大変危険です。

ご自宅に生け垣がある場合は、定期的に剪定して道路にはみ出さないように手入れを行いましう。

また、草刈りなど行った場合は、刈った草をそのまま放置せず、最後まできちんと処理しましょう。

市民の皆さまのご理解とご協力をよろしく願います。

※問い合わせ先

都市建設課管理係

☎0996(73) 1183

森 林の立木を伐採する時は届け出が必要です

森林法により、森林の立木を伐採する時は、事前に「伐採及び伐採後の造林の届け出」を提出することが義務付けられています。

◇届出対象者

森林所有者や立木を買い受けた者など

・森林所有者

自分で、あるいは請負によって

伐採する場合

・森林所有者と立木買い受け者
伐採業者などが森林所有者から立木を買い受けて伐採する場合

◇届出の時期

伐採を始める90日から30日前まで

◇届出の提出先

伐採する森林がある市町村の長
※問い合わせ先

水産林務課林務係

☎0996(73) 1165

ジ ャンボタニシ駆除薬剤購入の補助制度について

ジャンボタニシによる稲の食害を防ぐため、駆除に必要な薬剤購入への補助制度があります。

補助対象者は市内の農業者で、補助額は補助対象経費の2分の1以内の金額を交付します。

なお、『椿油粕』は薬剤としての使用を禁止されていますので、取り扱いにご注意ください。

※問い合わせ先

農政課農政管理係

☎0996(73) 1142

平成28年度危険物安全週間
(6月5日(日)～11日(土))

石油・アルコールなど火災発生の危険性が高く、火災が発生した場合、消火が非常に難しい性状を持つ物品を「危険物」として消防法で指定しています。

これから気温が高くなり、危険物の自然発火について注意が必要となる季節になります。

ガソリンスタンドや工場、あわせて家庭内の危険物に関する保安と知識を高め、災害防止に努めましょう。

※問い合わせ先

阿久根地区消防組合

警防課危険物係

☎0996(72)0119

自衛官募集!

募集期間6月3日(金)まで

防衛省では、平成28年陸上7月・航空8月・海上9月採用の自衛官候補生(男子)を募集しています。

◇募集種目

自衛官候補生男子(九州管内(陸上・航空・海上)で合わせて数十名)
◇応募資格 18歳以上27歳未満の方(入隊月1日現在)

◇試験期日 6月11日(土)

◇試験会場 国分駐屯地

県大島支庁

※問い合わせ先

自衛隊鹿児島地方協力本部

薩摩川内出張所

☎0996(22)2401

税務職員採用試験受験者募集

人事院九州事務局と熊本国税局では、税務職員採用試験の受験者を募集します。

申込受付は、6月20日(月)から開始しますので、受験資格などや受験申込の詳しいことは、国税庁ホームページの試験概要の欄をご覧ください。左記のところへお問い合わせください。

なお、申込受付期間および申込先は、申込方法および希望する第1次試験地によって異なりますので、ご注意ください。

※問い合わせ先

1 人事院九州事務局

☎092(431)7733

2 熊本国税局人事第二課試験研修係

☎096(354)6171

3 出水税務署

☎0996(62)0200

職業訓練指導員(48時間)講習

◇期日 7月26日(火)～28日(木)、8月2日(火)～4日(木)(午前9時～午後5時)

◇場所 ポリテクセンター鹿児島(予定)
鹿児島市東郡元町14-3

◇主な受講資格

- ・技能検定(国家試験)の1級・単一等級合格者
- ・職業能力開発校修了者で4～10年の実務経験者
- ・学校教育法による免許職種に関する学科を修めた方で、大卒者2年、短大・高専卒者4年、高卒者7年の実務経験のある方

◇受付期間 5月23日(月)～6月3日(金)必着

◇定員 30人

(定員になり次第締切)

◇受講料 1万5千600円(テキスト代込み)

※問い合わせ先

県職業能力開発協会

☎099(226)3240

障がい者委託訓練生募集(パソコン事務科3か月コース)

◇訓練期間

8月2日(火)～10月28日(金)

◇訓練実施場所

川内能力開発協会川内技術開発センター(薩摩川内市青山町4597)

◇募集期間・定員

6月1日(水)～6月24日(金)

8人(応募者少数の場合は、訓練を実施しない可能性あり)

◇応募資格

障がい者で、早期の就職や再就職を目指す方

◇願書提出先

最寄りのハローワーク

※問い合わせ先

鹿児島障害者職業能力開発校

☎0996(44)2206

地域医療について語りませんか(水俣市立総合医療センター)

水俣市立総合医療センターでは、第13回目の市民懇談会を開催します。これからの地域医療についてご意見のある方など、どなたでも参加できます。無料。

◇日時 5月21日(土)

開場午後1時

開演午後1時30分～午後4時

◇基調講話

同センター院長など

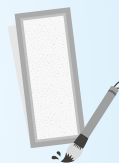
◇場所 同センター西館6階大講義室(水俣市天神町1-2-1)

※問い合わせ先

水俣市立総合医療センター 総務課

☎0966(63)2101

みんなのうた



《阿久根短歌会》

また来む世も君と逢へたらと願ひつつ

今宵見る月輝きを増す

黄のすみれ舗装道路の吹きだまりの

わづかの砂に咲くけなげさよ

磯の香の褐色わかめ湯に入るれば

青青として早春近し

病院のベッドにひとり過ぐす夜半

ふれあひながら降る雪を聞く

※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

《阿久根俳句》

難病と闘ふ友いて花の冷

花便り消印は伊予道後の湯

花吹雪しきりに姉に会いたき日

花吹雪車窓に遠慮会釈なく

《薩摩狂句》

木の芽料理 舌が喜つ春の味

【唱】ちよい辛ちよい苦げ自然な良かなー

ランドセル早や早や準備つ 春を待つ

【唱】ぴかぴかの一年生おめでとー

題

「花」

別府 義明

齊藤 昌子

亀澤 笑子

飛松 保子

大漣 克義

下藺 沙津

早瀬 敏子

弓木野良子

題

「春」

太田 土管

内田 辰丸



図書館へ行こう!

市立図書館／☎ 0996-72-0607
開館時間／午前9時～午後7時

『海外ミステリーを読もう!!』

海外ミステリーの本が増えました。『2016年版 このミステリーがすごい! 海外編』トップ10にランクインした本など、多数のおすすめ本をご紹介します。カウンター横にコーナーを設置していますので、ぜひご活用下さい。



新刊案内

●『札幌アンダーソング3 ラスト・ソング』 小路 幸也(著)



刑事の仲野久は天才少年・春と出会って以来、札幌の暗部で蠢く謎の変態組織にまつわる事件に振り回されてきた。今度は、久の同級生が殺された。しかも容疑者は…久!?

●『私のサイクロプス』 山白 朝子(著)



出ては迷う旅本作家・和泉蠟庵の道中。荷物もちの耳彦とおつきの少女・輪、3人が辿りつく先で出会うのは悲劇かそれとも…。

●『KUHANA! JAZZ×kids』 秦建 日子(著)



一 重県桑名市の廃校寸前の小学
二 校にジャズバカの先生がやってきた。ジャズ部を作った子どもたちは、慣れない楽器に悪戦苦闘しながらも、ジャズの楽しさに目覚め、やがて…。

●『さいごのひみつ』 いとう ひろし(作)



ぼくの住む町の、だれも知らない秘密をこっそり教えてくれるミリくん。ミリくんと一緒になら、ドキドキとワクワクで、毎日がおもしろくなる!

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

阿っくん



(左から)
西平良将市長、田中亮さん、寺地正吉副市長

お便り待ってます!!

<応募方法>

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

<応募先>

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きいてよ!阿っくんコーナー」まで
E-mail: info@city.akune.kagoshima.jp
☎0996-73-1208(直通)



田中亮さん(大川牛之浜区出身)が全日本柔道選手権大会に出場!

毎年開催される男子柔道の無差別級日本一を決める全日本柔道選手権大会が4月29日に日本武道館で開催され、大川牛之浜区出身の田中亮さんが出場しました。

現在、田中さんは広島拘置所に勤めていることから中国地区代表選手として出場しましたが、残念ながら四国地区代表選手に敗れてしまいました。

試合を終えた田中さんは、「全体的にレベルが高く強い選手だらけでした。来年また出場し勝ち進めるように、一から鍛え直していきたいです。」と意気込みを話されました。

(投稿者:匿名希望)

代表に選ばれ、出場できるだけでもすごいと思います。

けがには気をつけてこれからも頑張ってください!



今日の題字

阿久根

◀ 鶴翔高校総合学科
アカデミア系列

3年 倉津 美里さん

味は甘味がありとても美味

のことでした。

今年の収穫量は、昨冬の寒さの影響で例年の半分程度と

しています。

別の品種「長崎早生」に変更

の収穫時期と重ならないよう

「茂木ビワ」を取り入れ、栽培を始め

ました。現在では実エンドウ

の生産が盛んですが、昭和49

年頃に永年作物としてビワに

も着目して長崎県の「茂木ビ

ワ」を取り入れ、栽培を始め



3年生になり勉強量がぐっと増え、休み時間もヒーヒー言いながら小テストの勉強をするのが日常になりました。勉強は大変ですが、私の毎日はとても充実しています。それは、一緒に頑張っている友達や熱心に指導してくださる先生方、応援してくれる両親など多くの人たちのおかげだからだと思います。

支えてくれるすべての方々に感謝し、自分の進路実現のためにこれからも毎日楽しく笑顔で精一杯頑張ります。最後の一年を素晴らしいものにしたいです!



(所崎)

た。感じまし

いけない

としては

ことは貴重

資源の一つ

で絶

わを作

今では5



人のうごき(4月30日現在)

		前月比
人 口	21,720人	(+31)
男	10,208人	(+21)
女	11,512人	(+10)
世帯数	10,391世帯	(+29)
●出生	6人/●死亡	25人
●転入	125人/●転出	75人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

子どもたちが阿久根を元気にすることを願っています



小学校教諭を30年以上勤めた
くき たつや こ
久木田艶子さん (95)

20歳で小学校の教員となり、30年以上教壇に立った久木田艶子さん。市の本町地区出身で鹿児島県女子師範学校を卒業後、大川小学校が初任地で、以降は阿久根小、西目小、野田小（出水市）、水引小（薩摩川内市）で勤められました。母校である阿久根小では延べ16年勤め、「当時、1クラス45人1学年には7クラスあり、全校生徒はとも多く、華の50歳組では大変盛り上がったのを覚えています。」と振り返ります。

阿久根小学校の体育館には、久木田さんが校歌を書写したものが今でも掲げられています。なぜ久木田さんが書いたのか聞いてみると、「実は、校歌を作詞作曲したのは、私のおじいさん（田中常憲

さん）阿久根小副校長など歴任）なんですよ。」とこやかに打ち明けられました。教員時代では愛情あふれる指導方法で、久木田さんを目指して教員になった方もいたほど。また、現在でも教え子と一緒にいきいきサロンに参加したりするなど交流があります。



阿久根小体育館に掲示されている校歌は久木田さんが書写しました

熊本地震

義援金のご協力をお願いします

募金箱設置場所

- ・阿久根市役所
- ・大川出張所
- ・阿久根市社会福祉協議会
- ・三笠支所
- ・阿久根市民会館

市民の皆さまにおかれましては、物資の支援など、ご協力ありがとうございます。市の取組みは、市ホームページや市 Facebook ページに掲載してあります。

有料広告

皆様に支えられて60年、地域と共にこれまでも、これからも
教育訓練給付金制度がご利用いただけます。
教育料金の20%が給付されます。詳しくはお問合せください。





中型 大型特殊 けん引

Akune Driving School
阿久根自動車教習所 ☎ 72-0555

有料広告

ホームページリニューアル!!
この度、新工場の稼働に合わせて、ホームページも一新！
工場のイベントや求人などの最新情報を更新予定！

詳しくは、グーグルやヤフーにて下記の検索ワードにて検索ください。

検索 やまた水産

有限会社やまた水産食品
鹿児島県阿久根市晴海町11番地
TEL:0996-72-3033 FAX:0996-72-3035

有料広告

出水法律事務所
弁護士 米田 圭吾（鹿児島県弁護士会所属）
鹿児島県出水市昭和町3-24
0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで
相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。